

[報告]

**東北大学サイバーサイエンスセンター大規模科学計算システム
(NEC SX-9)を活用した横浜ゴム(株)の音響シミュレーションの
成果が世界最大規模のタイヤトレードショー「ライフエン 2014」で
イノベーションアワードを受賞**

横浜ゴム(株)の今回の受賞は、従来の計算手法では計算精度に限界があったものを、宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所(藤井孝藏教授のグループ)が宇宙開発で培った高解像度の計算手法によって計算精度を高め、当センターのスーパーコンピュータ SX-9 を利用することで、世界で初めて実スケールに近いレベルで路面上を回転するタイヤ周りの空気の渦流れ構造(乱流)とそこから発生する音響波(騒音)を捉える流体音響シミュレーションに成功したことによるものです。

(参考) ライフェン 2014web ページ:

<http://www.reifen-messe.de/worlds-leading-fair-of-tire-industry/current-news/news-detail/innovation-award-presented-at-messe-essen.html>